

教育学部の紹介

場所: <http://www.ed.kanazawa-u.ac.jp/>

21世紀の未来を左右するのは
人間科学の研究と人間教育である



金沢大学 教育学部

金沢大学教育学部

【学部概要】

- 学部イメージ
- 歴史
- 課程概要
- 教育職員免許状
- 取得できる資格
- 卒業後の進路
- 専任教員一覧
- 角間キャンパス全景
- キャンパスの声
-教育学部をめざす後輩たちへ-
- 附属施設
 - ▽ 附属幼稚園
 - ▽ 附属小学校
 - ▽ 附属中学校
 - ▽ 附属高等学校
 - ▽ 附属養護学校
 - ▽ 教育実践研究指導センター
 - ▽ 自然教育研究センター

【コース案内】

あらゆる教育のジャンルを
カバーする4課程16コースから

- 学校教員養成課程
- 障害児教育教員養成課程
- 人間環境課程
- スポーツ科学課程

- ◆ 特殊教育特別専攻科
(言語障害児専攻)
- ◆ 養護教諭特別別科
(養護教育)
- ◆ 大学院教育学研究科

- ◆ 金沢大学のページへ
- お問い合わせ先: www-staff@ed.kanazawa-u.ac.jp

更新日: 1997年12月10日 (更新記録)

文書: 完了。

☑ ?

教育学部のページ作成は、現在ログで振り返ってみると、1996年2月からスタートしている。情報システム運営委員会のコンピュータ運用専門委員会、特に岩崎先生（現在理学部）が中心となり作成されたものである。一通りの形となって暫定公開されたのは、1996年4月とあって良いだろう。

当初から、このページは準公式なものを念頭に、学部の広報用パンフレットの原稿を生かす形で進められ、現在に至っている。ただ、教育学部の特殊性として、学生の所属する課程と、研究・学習単位である教室という二重構造があり、この点がWebページづくりを難しくしている。また、作成当初のコンピュータ・ネットワーク環境から、視覚的な効果よりもテキストによる内容重視の姿勢で作られた。要するに、ネットワークやコンピュータに負担をかけてまでビジュアルなものにこだわるよりも、軽いページ作成を目指して、必要とする人が必要な情報を得てもらえば良いといったものであった。その後、1996年4月の学部改組にともなう修正をおこなったのが大きな変更といえよう。

構造としては、歴史、学部の課程・大学院の専攻、教育実践研究指導センター、附属学校などをメインに配し、課程の下部にコースを配する形となっている。また、研究・教育単位としての教室をコースの下部に属させる形となっている。たとえば、「学校教育教員養成課程」の場合には、教育基礎コース・言語系教育コースから、保健体育コースまで、障害児教育教員養成課程では聴覚障害教育コースなどがあり、その他、人間環境課程・スポーツ科学課程・養護教諭特別別科・特殊教育特別専攻科と続いている。さらに下部のページとして、「学校教育教員養成課程 言語系教育コース」の例をあげれば、国語教室・英語教室のページが接続され、さらにその下部に教官（研究室）のページがつながっている。現在公開中のページは、コースの説明までを学部の公式な文章を用いて作成し、それ以下を各教室の責任において作成したものである。

教育学部ならではの附属学校園のページも充実しつつある。附属小学校は、移転直後より充実したパソコン実習の部屋が完備され、ネットワーク環境も整うことで、平成8年度より活発な授業研究をおこなっている。たとえば、研究主題「自己創造的表現」による「第48回教育研究発表会」の報告などもこのページから閲覧することができる。また附属高等学校などの他の校種でも各学校独自のページ作成が進みつつある。また、メディア教育研究・コンピュータ教育研究・マルチメディア教材開発などの点において、学部のコンピュータ利用の一翼を担っている附属教育実践研究指導センターのページも担当の黒上先生の手により充実しつつある。一般的な教育研究活動はもちろんのこと、社会人の受け入れや公開講座、プロジェクト研究の紹介などがWebでおこなわれており、有益なものと思われる。

研究室や教官個人の責任において作成されたページも、学部のページにリンクされている。たとえば、「三好研究室」では、研究概要・主な設備といった内容の他、コーヒブレイクのページにおいて、金沢のお土産・金沢のキャンプ場について、オリジナルの情報を提供してくれている。「お土産」ページは、金沢へいらしたお客様へのお菓子の選択にも参考になる。また「キャンプ場情報」は、石川県内にこんなにキャンプ施設があったのか、と思わせるものである。さらに書道や手書き文字に関する研究をする「押木研究室」では、研究の概要や作品の掲示といった研究室の情報に加え、「書」や手書き文字に関する一般的な情報提供をしている。書道関係のページへのリンクリストは、他のリストと比べてもっとも情報量の多いリストといえよう。また、小中学校の先生方から寄せられる質問に答えるページなどもあり、開かれたページとなっている。

以上、現在公開中のページについて説明してきた。暫定的なものであった教育学部ページは、金沢大学「公式ホームページ」発足に呼応して、平成8年度公式なものとして作成されることが教授会において決定している。これに伴う大幅な改訂として、同年度に作られた学部案内「金沢大学教育学部」を元にしたページの作成が進行中である。今回の改訂では、より一層ビジュアルな方向性をもって進められている。

（文責： 教育学部情報システム運営委員会内、コンピュータ運用専門委員会）